

NPO/AAF A LECTURE / TALK SESSION

AAF の設立 1 周年の記念レクチャーとして 2011 年に開催をはじめました D レクはこれまで、【現代美術家・アーティスト編】、【ファッション・テキスタイルデザイナー編】、【グラフィック・アートディレクター編】、【インテリア・プロダクトデザイナー編】、そして【建築家編】と、5 つのカテゴリーで活躍されるクリエイターの方たちに参加をいただきました。そして昨年 2017 年 5 月。同居いたしておりました ナガオカケンメイさん率いる D&DEPARTMENT の移転に伴い、2 年間の休止をしておりましたが、LONG LIFE DESIGN を提唱されたナガオカさんの意思を継ぎ、「A レク」と名称を変更し継続することにした 2019 年は【構造家編】、2020-21 年はファッションデザイナー編・アーティスト編、ディレクター編を開催しました。

2000 年にナガオカさんから依頼され、20 代の頃、この建築のリノベーションの設計を担当した、当法人の代表を務める平沼孝啓が、「地域の日常にある建築に、継続のあり方を探ったプロジェクト」と称した場を利用し、現在、私たち AAF のスタッフたちが、日常に活動する場での開催となりますが、このような建築の文化に深いご理解とご興味を持たれる皆さまの、オフ会として、または勉強会の場として、建築やデザインに触れる「小さくて身近」な、「交流や集会の場」となることを目指しています。この建築が所在する大阪・南堀江は、道頓堀川の畔という立地から、島根や山口、高知や香川から木材が運ばれ、製材をされる倉庫や工場が多く存在しました。その関係から約 60 年前に家具工場として造られたこの建築は、約 30 年前に刷毛ブラシの制作所として受け継がれ、約 15 年前にロングライフデザインストアとして息を吹替えました。この系譜を受け、「どこにでもある日常の建築を」に価値を与えられた意図から、建築の文化活動を担う私たち AAF が、このバトンを落とすことなく、受け継いでいきます。

2024 年新春は、前年に引き続き、'25 日本国際博覧会プロデューサーの皆さまにご登壇いただきます。乞うご期待ください。

落合陽一
デザイナー・アーティスト
18⁰¹ THU中島さち子
音楽家・数学研究者・STEAM 教育者
19⁰¹ FRI石黒浩
研究者(ロボット学)
25⁰¹ THU宮田裕章
研究者(データサイエンス)
26⁰¹ FRI

各回共通

× 対談

= モデレータ

18:30 開場 19:00 開演 20:30 終了

平沼孝啓建築研究所 〒550-0015 大阪市西区南堀江 2-9-14 4F

最寄駅：地下鉄

千日前線・桜川駅 5 番出口 徒歩 5 分 地下鉄四つ橋線・四つ橋駅 5 番出口 徒歩 10 分
鶴見緑地線・西大橋駅 3 番出口 徒歩 8 分 御堂筋線・心斎橋駅 7 番出口 徒歩 15 分

藤本壮介 (建築家)



平沼孝啓 (建築家)

入場 1,000円 | 定員 60名 (当日会場にて先着順座席選択) | 申込 要 ウェブサイトからお申込みください <http://d.aaf.ac>

※1 当日の受付は 18 時 30 分から先着順にて開始いたします。建物入口、向かって左側の階段より 4 階まで直接お越しください。また、席に限りがあり、立見になる場合がございます。
※2 当日のご参加も若干名様まで可能としております。18 時 30 分より先着順にて整理券を発行します。
※3 開始時間に遅れられた場合、満員に達した場合、来場をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。

『A レク』で検索